



齊藤辰夫さん（船越・95）
昭和3年4月生まれ



坂本茂子さん（船越・83）
昭和15年4月生まれ



道又 悟さん（大沢・71）
昭和27年5月生まれ

えと 今年の干支は辰

今年の干支は辰(タツ)で、十二支の5番目です。辰(竜)は、十二支で唯一伝説上の動物で、神として古くから信仰されています。「竜」のつく言葉では、「登竜門」「画竜点睛」などがあります。「登竜門」は黄河上流の急流の渓谷、竜門を登りきった魚が竜に変わったという伝説から成功への第一歩となる難関という意味があります。辰年にあやかって今年は難関を突破し、飛躍の年にしたいですね。

町長からの年賀状

謹賀新年



山田町長 恒歳信逸

新年あけましておめでとうございませう。
昨年、新型コロナウイルス感染症の位置付けが2類から5類に移行し、さまざまな行事が再開されました。そのひとつとして東京近郊で暮らす本町出身の方々が集う「ふるさと山田同郷の会」を4年ぶりに開催することができました。久方ぶりの同郷の方々との交流を深められ楽しい一時を過ごし大変うれしく思っています。これまであらゆる場面で我慢を強いられ、そのたびに町民の皆さまには辛抱強く感染防止対策にご協力をいただいたこと、また、医療従事者やエッセンシャルワーカーの皆さまの献身的なご尽力に対し改めて敬意と感謝を申し上げます。
新たな観光拠点として新・道の駅やまだ「おいすた」が昨年7

月に開業しました。週末を中心に多くの人が本町に訪れ、地元経済への波及効果も表れています。前・道の駅「ふれあいパーク山田」もリニューアルし、道の駅再登録に向け関係機関との協議も進めています。この2つの施設の相乗効果による「山田町まると道の駅構想」の実現を目指し、今後しっかりと取り組んでまいります。
今年8月に山田小学校が移転開校します。新しい校舎で町の未来を担う子供たちが希望をもつて学校生活を送ってほしいと願っています。豊間根小学校はトイレ設備を浄化槽化し、学校生活環境の整備を図ることとしています。また昨年4月からは学校給食費無償化を実施しています。この取り組みは町独自の負担軽減策であり、引き続き子

育て世代を応援してまいります。事業化された山田北インターチェンジのフル化は、多くの町民の皆さまのご要望にお応えすべく一日も早い供用開始に向け鋭意努力してまいります。また工業団地の整備や企業誘致など周辺の活性化についても取り組んでまいります。
昨年の大谷翔平選手の活躍は、同じ岩手県人として本心に誇らしく、数々の偉業達成を心から祝福したいと思えます。大谷選手の手常に向上新心を持って真摯に向き合う姿勢を見習い、我々も町民の皆さまのご期待にお応えできるよう今年も誠実に取り組んでまいります。
本年が皆さまにとって良い年となることを心より祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



芳賀啓人さん (豊間根小5年)
平成24年8月生まれ



佐々木龍希さん (山田小5年)
平成24年10月生まれ



佐々木白さん (船越小5年)
平成24年4月生まれ



鳥居航征さん (長崎・23)
平成12年11月生まれ

新春インタビュー



橋浦公一さん (織笠・35)
昭和63年8月生まれ



浦川玲菜さん (船越・23)
平成12年9月生まれ

辰年生まれ12人に聞く
今年の目標・抱負を一言
新しい年が幕を明けました。町民の皆さんも新たな希望と夢に満ちあふれた一年になるよう、期待に胸を膨らませていることと思います。今号では、新春インタビューとして町内の辰生まれの12人に今年の目標や抱負をお聞きしました。



山本聖依さん (船越・35)
昭和63年5月生まれ



鎌田満也さん (船越・47)
昭和51年6月生まれ



阿部知子さん (飯岡・59)
昭和39年6月生まれ